

真田魂
さなだだましい
重野なおき
Shigeno Naoki presents
3
YOUNG ANIMAL COMICS



重野なおき

Shigeno Naoki

服は動きやすい物を好む。

Cover Design:Kohei Nawata Design Office

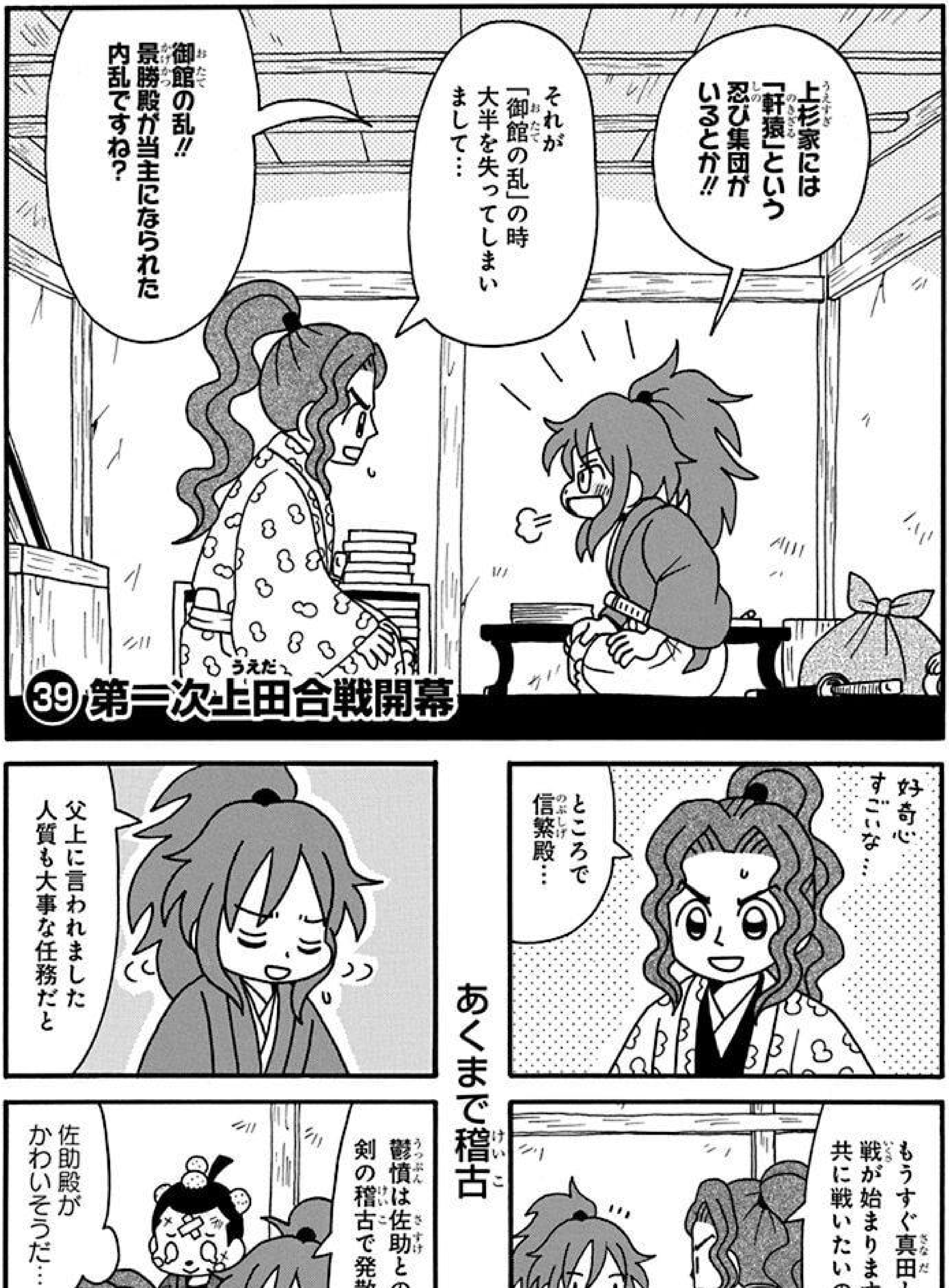
真田魂

さなだだましい

3

重野なおき

C O N T E N T S


上杉家には「軒猿」という忍び集団がいるとか!!
それが「御館の乱」の時大半を失ってしまいまして…
御館の乱!! 景勝殿が当主になられた内乱ですね?
39 第一次上田合戦開幕
あくまで稽古
好奇心すごいな…
ところで信繁殿…
父上に言われました人質も大事な任務だと
もうすぐ真田と徳川の戦が始まります!! 共に戦いたいのでは?
鬱憤は佐助との剣の稽古で発散します
佐助殿がかわいそうだ…

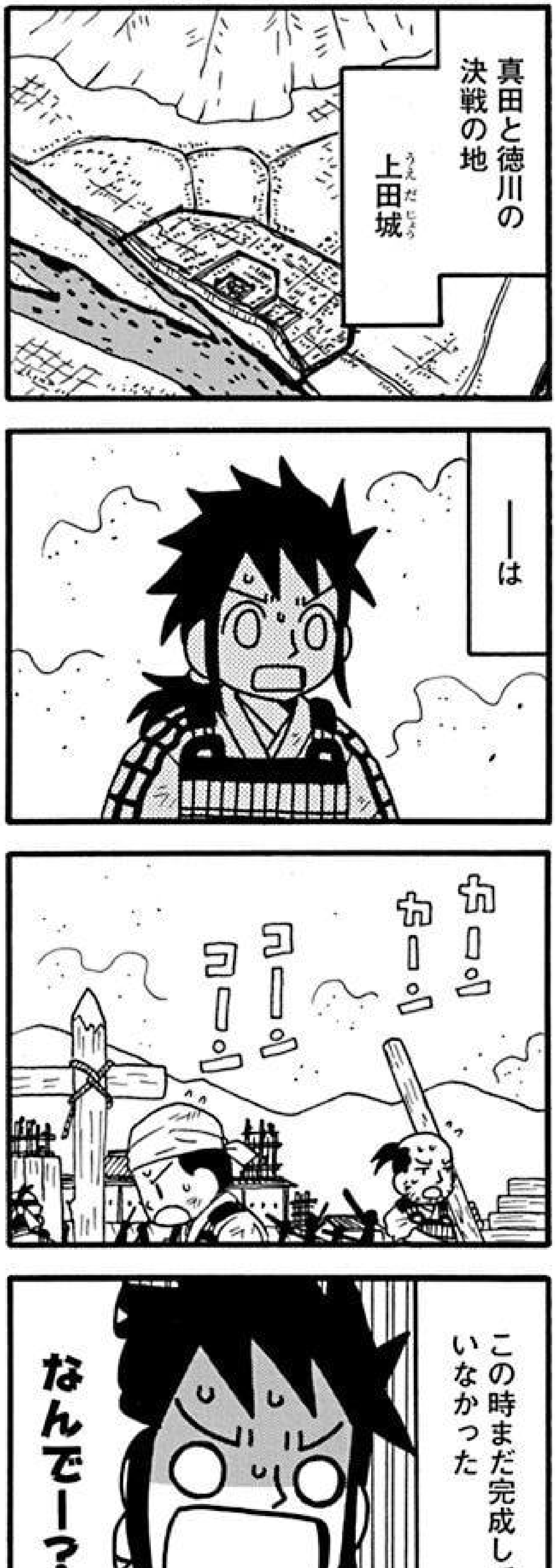
想像は自由



無邪気に酷使



中しかできてない



叫ぶしかない



感謝しよう



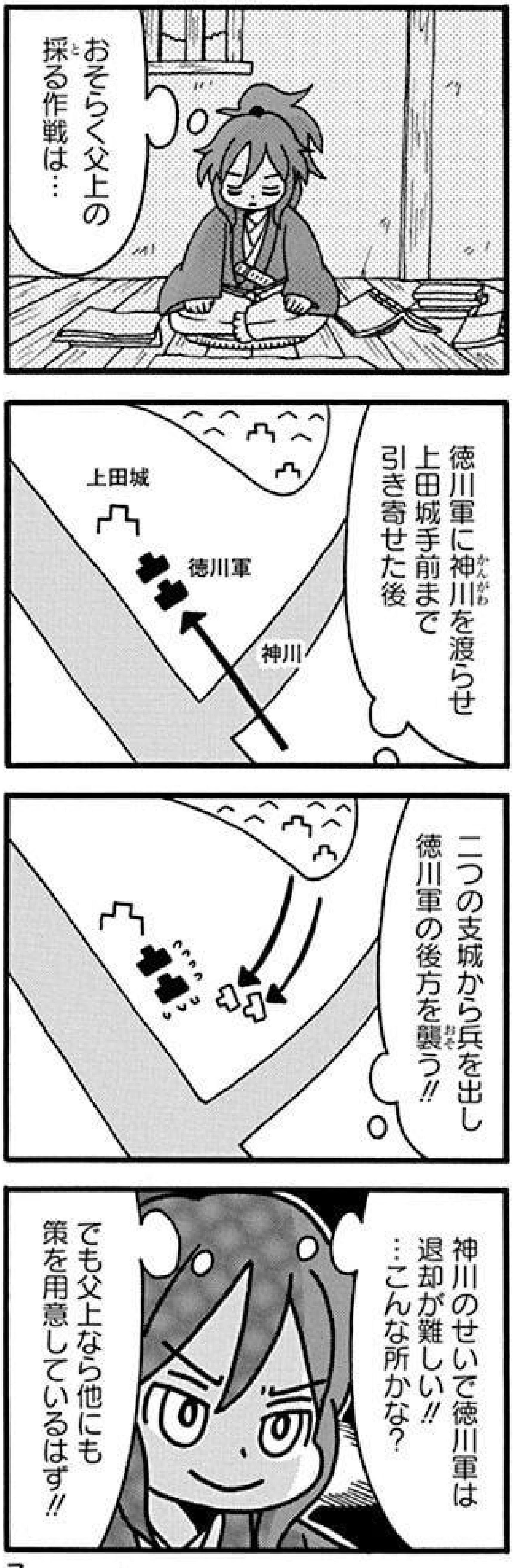
能力を活かせ



さすが我が妻



報告楽しみ



珍しく優位


真田軍はせいぜい二千!! 徳川軍は七千!!
どー考えてもこっちの勝ちだな!!
殿 あまり楽観的になるのは…
がしっ
?
今まで不利な戦しかして来なかったのだ!!
たまには心配させないでおいてやれ!!
♬

名将は名将


大丈夫だ あの者たちならきっと真田を潰してくれるであろう
ゴゴゴゴゴゴ
鳥居元忠!!
どん
大久保忠世!!
ばん
徳川四天王ほどではないが充分 名将の二人である
微妙な紹介するな!!
でも当たっておるのう…


家康様が出張るまでも無いぜぇ!!
徳川家武将
大久保忠世
我らで真田家を磨り潰す!!
徳川家武将
鳥居元忠
徳川家臣の武勇は日本一ィィ!!
さらに昨年の小牧・長久手の戦いで羽柴秀吉に(部分的に)勝利して自信満々だぜぇー
おー
おおー
頼もしい
要は脳筋ばかりだ恐るるに足りん
へー
つまり調子に乗って強気に攻めてくる罠にかかりやすい
なるほどー
ものは言いようだなあ…

たいして差は無し



回避力アップ



初めて良かった



すべては整った



前向きすぎ



第一次上田合戦開幕!!
ズンズンズン
敵は神川で我々を防ぎに出るかと思ったが…
簡単に渡れた…
おじけづいたんだろーぜえ!!
それは考えにくい…
さては!!
もたもたしてて間に合わなかったのだな!!
なるほど!! 進もーぜえ!!
そうかなあ…

都合良すぎ



うわああ徳川軍が攻めて来たぁー!!
恐い!! 逃げろー!!
あん?
真田軍のヤツらいきなり逃げ出しやがったぜえ…?
おかしい…弱すぎるぞ
もしや!!
弱いヤツしか集められなかったのだな!!
攻めろー!!
うーん さすがに不安になってきたぜえ!!

趣味のひとつ



存亡の危機だもの



じっとしてらんない



やる時はやる男




砥石城
上田城
おおおお
真田昌幸が嫡男信幸なり!!
かかれー
41 燃えるお兄ちゃん
この鳥居元忠が相手だ!!
迎え撃てーー!!
真田の家と土地を守れるのなら
全然余裕
この戦に…全てを懸ける
私は明日死んだって構わない!!
って言ってるけど93歳まで生きる

鍛えられた



血統バンザイ



袋の徳川軍



せめて越えよう



勇気アップ



徳川軍は混乱している…
出るぞ!!
くる
ちゅぱっ
はいはい行ってきますの投げ接吻ですね?
そうだ!!

こっちの番



ギイイイイイィ
真田軍が…撃って出ました!!
な…
徳川軍を追撃しろー!!
おー
うわっ なんだ この柵 思うように 追撃できねぇ!!
そうなるよな…

ピンチ×ピンチ



擁護できない



待ってたぞ


退却したか…
だが!!
まだ我が策は
終わりではないぞ!!
ドドドド
神川(かんがわ)は浅くて
渡りやすいはず!!
うむ!!
助かった…
ドドドドドド…
なぜ浅いのか
気付いておらぬ
ようだな

完全勝利

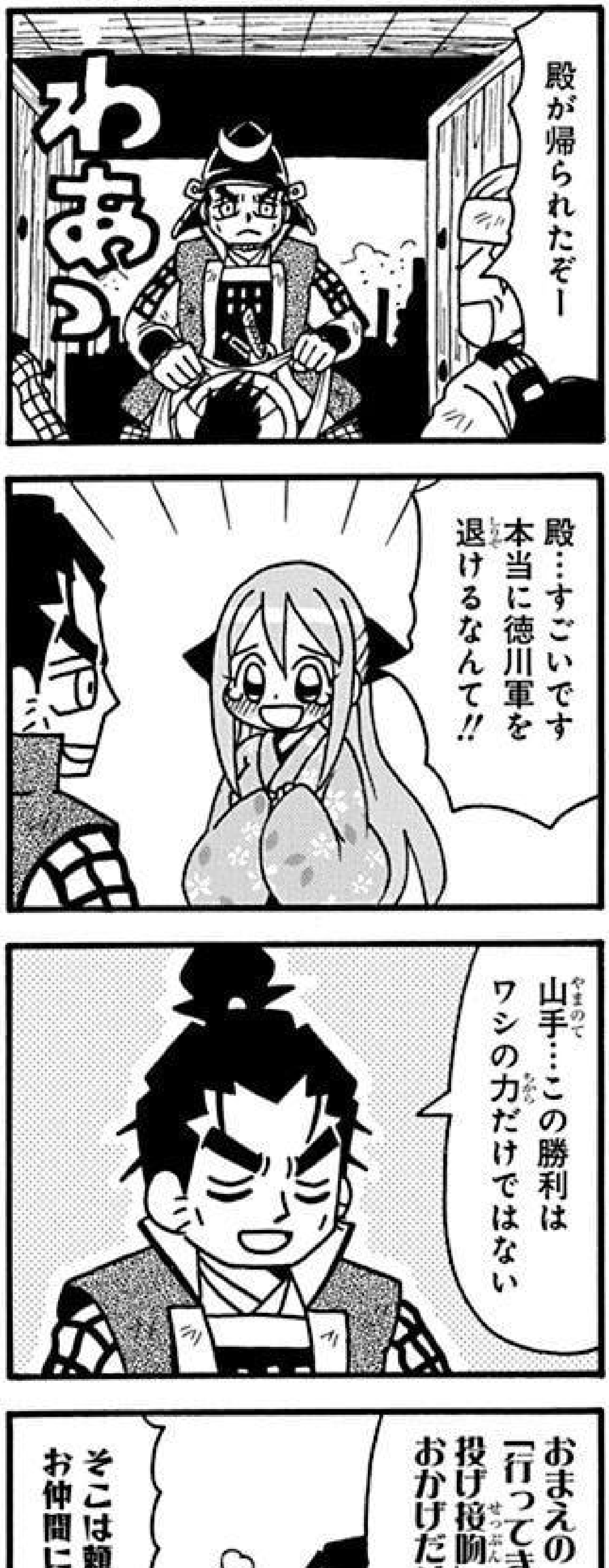

いまだ!!
堰(せき)を切れ!!
ゴオッ
ゴゴゴゴゴ…
マジかよ…
こんな罠(わな)まで
仕掛けていたと
いうのか…
どばっ
我らは
とんでもない奴を
相手にしていた…
これが
真田っ…


第一次上田合戦――
真田軍は昌幸の数々の策により大勝利をおさめる
おおーおおー
42 真田一族ここにあり
鳥居元忠
徳川の将はこの戦いを
大久保忠世
「下戸に酒を強いたるがごとし」
(攻めてはいけないものを攻めてしまった)
――と喩えたといわれる
ワシは下戸でも飲ませるぜ?
ノリ悪ィとしらけるだろーー
大久保殿…それ飲み会で嫌われるヤツだぞ
次は呼ばれない

再認識×2



そういえばしてた



やっぱり親子だ



繰り返しそう



要は行きたい


ワシに考えがある
ここは裏をかいて西の丸子城を攻め落とそう!!
大丈夫か?真田昌幸はそれも読んでるんじゃ…
むぅ…
ならばその裏をかき攻めるのはやめよう…
——と見せてそのまた裏をかきやっぱり攻めよう!!
すげえ!!これは読めねえぜ!!
最初に戻っただけ——!!

読もうよ…


おっしゃ丸子城に向け出陣だぜぇー!!
しかし
緒戦で惨敗した徳川軍は戦意が上がらず
攻め落とせずにすごすご退却する
うーむ戦意までは読めなかったぜえ!!

有効活用


やがて戦況は膠着状態となる
このままじゃ帰れねえぜ!!
しつこいな…
その間に真田側に続々と上杉家の援軍が到着する
今さら来られてもなー
いや!! 使いみちはあるぞ!!
真田は上杉の人手を借り上田城を改築しより堅固にする
あわわわだぜえー

さらなる脅威


越後国
——という状況です!!
神川で水攻めは思いつかなかったなー さすが父上!!
でもまだ危機なのは変わらないよ
いや ここからが正念場かも
真田と徳川が膠着しているこの状況で…
北条が動かないはずがない!!

欲しかった土地



彼も真田一族




真田一族・矢沢頼綱が
守り続けている
沼田城（兵二千）に
天正十三年八月
北条軍三万が
襲いかかる!!
43 すごいよ!!ヤザワさん
ざん
矢沢は以前
沼田城引き渡しを
要求してきた北条家の
使者を斬り殺したほどの
強硬派である
一説によると
ぐさ
計三回あったという
ずば
北条家も
少し学習しよう
無理だってば

圧倒的信頼



策は始まった



立派ですよ



搦めたり斬ったり



似すぎてた



どうしてこう育った



照れないで


ドドドドド
ぴたっ・・・
はっはっは
相変わらずの
猪武者だな猪俣!!
猪のごとく
強いって事か
ありがとな!!
わかってねー!!

大混乱


定番すぎて
申し訳ないが
もちろん罠だ
ザッ
伏兵!!
後方の
橋落とし!!
ガラガラ
からの
袋だたき!!
ズガガガガ

個性発動


え
ボッコボコにやられました…
ぬうう矢沢めぇ…
こうなったら沼田城を攻め落とし…
取っ捕まえてこの糸で縛り上げてくれる!!
あ
ちょっとは糸使うんだ…

覚えておこう


沼田城へ出陣だー
おー
おー
ぐぎぎ
この屈辱…忘れぬぞ!!
このイノシシもとい猪俣邦憲は
後に近隣諸国にその名を轟かす事になる
悪い意味で
えっ

ほいほいっと



血統サイコー




沼田城の大叔父上(矢沢頼綱)は北条軍を退けたそうです!!
そうか!! さすがだ!!
44 別れは出会いの始まり
だが上田城の戦況は…
いまだ徳川軍は近くの小諸城に大軍を置き戦う構えを見せている
上田城
小諸城
小諸城
ふふふ… このまま重圧を与え続ければ
あれだけやられたのにまだあきらめないのか…
敵の士気は落ちる!! そこを狙うぜえ!!
徳川兵も倍速で落ちてるって気付いて!!
帰りたい…
敗戦と郷愁

ナイショの相手



そこだけ見れば



二十一って半端な



増す脅威？



名将登場



ザッ
ザッ
鳥居殿や大久保殿が敗れるとはな…
だが…
この時 援軍として派遣された若武者こそが
後の徳川四天王——
井伊直政である
私がこの戦を終わらせてやる!!
ばん

終日→半日



井伊直政は若ぇが武田の旧臣を集めた「赤備」部隊を任されるほどの秀才…
あいつとなら状況を打破できるぜぇ!!
徳川軍の援軍が到着したもよう!!
!!
これはまずいな…
結婚記念祝賀会は…
それ?
時間短縮だ
やるんかい!!

援軍の意味


井伊殿!! よく来てくれた
ぜぇ!!
家康様の命を受け参上いたしました
明日にでも我々みんなで
おう!! 一丸となって——
退却しましょう
ぜえぇ——?

出る級


私はあなた方を・・・無事に退却させるために・・・参ったのです
私もくぅっっそ戦いたいのですが・・・
なんでだ? これだけ兵が増えりゃ勝てるだろ!!
それどころではない事態が起こりました
石川数正が秀吉側に寝返ったのです
!!
そんな…
では…家康様の便意は…
最上級の「十」です
アーー
三方ケ原以来だー!!
主君の便意で危険度を測ってる…

ぼんやり結末



すべてを飲みこむ者





羽柴秀吉
本能寺の変後
破竹の勢いで一躍
天下人に踊り出た
男である
45 上には上の上がいる
羽柴秀吉殿は
そんなにすごいのですか?
「サル」という
噂ですけど…
うむ…いろいろ
話を聞くにヤツは…
怪物だ
変身した
怪物ザル
ですか…
そっちに
ふくらませないでくれ
ゴク…

意地見せた


本能寺の変の後
畿内周辺は長く
勢力争いが続くものと
思っていた…
ところが秀吉が
山崎の戦いで
明智光秀を破り
賤ケ岳の戦いで
柴田勝家を倒し
小牧・長久手の戦いで
徳川家康…には
少し負けたが
大局的には勝ち
東へ西へ…
徳川家もすごい

奥方情報網？


さらに中国の
毛利は外交で
四国の長宗我部は
力で屈服させた
この間わずか
三年だ!!
秀吉殿は…
何が優れてるの
ですか？
うむ
織田信長が発想と
行動の天下人なら
秀吉は人を知り
人を上手く使う
天下人…!!
奥方に浮気を怒られ
信長公に手紙で叱られた
そうですけど…(史実)
そういう情報は
入ってくるのだな…

全く違う戦い


でもそんな秀吉殿の下に付けたのならもう安心ですね
ああ…臣従する悔しさはあるが家を守るには最善の手だ
そして秀吉の目は東国に向きつつある
今まで争ってきた東国で
徳川
北条
上杉
これらの家が・・・羽柴秀吉に・・・どう対応するか
今後はそこが鍵になってくるだろうな…

曲調のみ


大坂城
ふんふんふーん♬
東にいるのはー♬
徳川ー上杉ー北条がー♬
しーたがわぬーならー♬
そーいつは滅ぼすぞっ♬
どうだーみんなこの陽気な歌は
内容が陽気じゃない…

共感はできません



秀吉第一の男



出ないのは安心



そういう人生



予測不能の



天災が歴史を変える





天正十四年(一五八六年)春――東国勢の「秀吉(ひでよし)に対する思惑(おもわく)」は次の通り
格上…服従?
上杉(うえすぎ)
臣従してひと安心…
真田(さなだ)
遠いし どーでもいい
北条(ほうじょう)
近い!! ヤバイ!! でも負けん!!
徳川(とくがわ)
46 飲み込まれる東国
ド真面目(まじめ)側近
当の秀吉はひとまず天正大地震(てんしょうおおじしん)の復興を目指す
カーン コーン
こんな時に地震とは…
自信を失くしそうだなー
なんつってー
なぜですか? 天災は秀吉様のせいではありませんよ?
あ いや ただの駄洒落(だじゃれ)なんだが…

息子いるのに


ザッ
こうなった以上徳川家康は…
なんとしても「外交」で従わせてみせる!!
——という方針になるとまずい事になる!!
ど どうまずいのですか？
込み入った話になるぞ山手…
布団でゆっくり話そう
い 今ここで!! 手みじかに!!
元気だなあ父上…

深刻


秀吉が家康をなだめて従わせようとすると…
おとなしく下に付け!!
多少の融通はきかす!!
真田攻めてもいい？
わかった目をつむる…
という事になりかねん!!
なるほど…
そうなると山手とイチャイチャできる時が減る…
これ以上増やさなくてもいいでしょう!!
続きあった…

チート健在


もうひとつの懸念は…秀吉と直接関わりの無い北条だ…
ふふふふ…
今度こそ!!今まで以上の大軍で真田の沼田城を落としてやる!!
どん
だから沼田は渡せんと言うとるだろうがー!!
ばん
五月 矢沢頼綱はまたしても北条の大軍を撃退する
矢沢の叔父上マジ素敵!!

まず上杉


六月 上杉家
秀吉は降伏する者には寛大な愛があると聞きます…
上杉景勝
直江兼続
今なら本領を安堵してもらえるでしょう
秀吉に降るべきです!!
ぱっ
上杉家が秀吉に降り東国の勢力図が大きく変わる

苦しすぎる



どうしてこうなった



使えるものは使う



息子も有能



英雄和解


上杉家の取り成しにより秀吉は真田討伐を中止する
愛が愛でしゃーないなー
その間 秀吉は家康に妹を嫁がせたり母親を人質に出すなど交渉を重ね
ついに天正十四年十月

家康浄化


家康は上洛し秀吉に正式に臣従する
家康殿…よくぞ我が下に付いてくれた
約束しよう!! 戦の無い世を…つまり
もう糞をもらさなくていい世を作ると…
そう願いたいものですな…

人質終了



やけくその四度目




秀吉様は
この頃から「氏」が
「豊臣」になりますが
そもそも「名字」と
「氏」は別物であるので
秀吉様はあくまで
「羽柴秀吉」のままで…
いーよ別に
豊臣秀吉で
わかりやすいし



47 はじめまして天下人
真田昌幸・信繁 秀吉のいる大坂城へ——
くそでけえ!!
これを見た者は圧倒され服従するしかあるまい…
防御だけでなく外交にも効果を発揮する城!!
威厳のために
——という狙いがあるのですね?
ふふふ その通り…
後付けだけどね!!
でかい城ほしかった!!
それ 秘密にしておきましょうね

性格と慣れ



言っちゃうの？



父上らしいや



それぞれの希望



見抜いてる



いまだ巡り合えず



大抜擢



むむ…
真田昌幸もそうだが…
この息子も
名将のニオイをひしひしと感じるぞ!!
百戦錬磨のワシにはわかる!!
ゴク…
お主は人質として扱えぬな…
え…
馬廻り(親衛隊)として扱う事にする!!

似てる二人



それは…
殿下の一番側でいろんなお話を聞けるという事ですね?
おう!! ワシは一日中だって話していられるからな!!
出世話も!! 古今東西の戦話もたくさんしてやるぞ!!
豊臣家サイコー!!
だろおー?
なんだあのノリ…ついて行けぬ

少しもダメ？



真田家との取次役は三成に任せたぞ
はっ
あの男が石田三成か…
スッ
石田殿の奥方は我が妻の妹でしたな その節は…
公務中に私的な話はしない主義ですので
こっちはノリが悪すぎる!!

屈辱の指示



殿下 あの話がまだですが
おー そうだった
真田殿は帰りに徳川家の駿府城に寄ってくれ
?
今後 東国への備えとして
真田家は徳川家の**与力大名**になってもらう事にした
与力とは正式な家臣では無いが その下で働く立場の事である
このワシが…あの家康の下で?


殿下の命により家康様の下に付く事になりました
うむ 我が下で励むがよい!!
顔も見たくない
ゴゴゴゴゴゴ
どうした真田 何かワシに言いたい事があるのではないか?
謝罪とか
嫌味
文句
無いので帰ります
えー? おーい!!

がんばれよー



想定は最悪に



十倍を覚悟



いい面もある



何だと思ってたんだ



そう甘くない



猛将の提案


しばらく後
ほぉ…
ワシも真田信幸を気に入りましたぞ!!
知勇に優れ性格も良い!!
徳川家重臣
本多忠勝
ワシの娘を嫁がせてもいいくらいです!!
信幸にはすでに正妻が…
おいおい
待てよ…
ありかもな

考えた上


は?
縁組?
忠勝の娘の稲姫をワシの養女にしてからお主に嫁がせる
徳川・本多・真田が親族となるのだ!! これほどの良縁はあるまい
いえ私には清音という正妻が…
あ…
まさか…離縁せよと?

友好と謀略


理不尽かもしれぬが今は戦国の世…
真田一族からもらった妻より
徳川家からの妻のほうが今後の真田家のためになるであろう
稲姫を嫁がせる事により真田家との縁を深め…
同時に真田家の内情はこちらに筒抜けになる!!
まさに良縁であり良策なり!!

愛か政略か


フッ…
見くびられたものだな…
私が清音と離縁するなどありえない
この縁談は…
仮に断るならば
「真田は徳川と仲良くする気は無い」
…つまり敵という事になるが?
前向きに考えますが一旦持ち帰り話し合います!!
保留した──!!

㊾ 正妻争奪戦?


ふざけるな家康!!
本多忠勝の娘を信幸の正室にしろだと?
清音殿とは離縁しろだと?
こんな話…
清音殿に言えるわけないだろう!!
今聞いてます
忍びか!!
相変わらずの存在感の無さ!!

悪いも何も


では破談にするのですか？
当然だ!! 清音殿は…
亡き信綱の娘!! 離縁などしたら申し訳が立たぬ…
いえ お受けするべきです
誰だ!! 清音殿に悪いと思わんのか!!
くわっ
本人だったー!!

将来昇天


き 清音？
冷静に考えたらこの縁談は受けざるをえないと思います
真田家の将来の事を考えたら…
ぎゅ…
清音が…
いなくなる!!
真田家の将来を担う者の魂抜けてるぞ
わわわ
続きあるので戻ってきてください

名案


私も信幸様と離縁するのは嫌です
？？
そこで…もしお許しいただけるのなら
本多殿の姫を「正室」にして
私は「側室」になるというのはどうでしょう

家庭内消失


たしかにそれなら丸く収まる…
だが…いいのか？
今後 子を授かっても本多の姫が子を産めばそっちが当主を継ぐ事になるのだぞ!!
…はい
当主の代理も全て本多の姫が取り仕切る事になり…
薄い存在感がますます薄くなってしまうのだぞ!!
消えちゃいそう…
見失いそう…

試される愛


本当にいいんです
というよりも
私も真田家のために何かしたいと常々思っておりました
これはようやく巡って来た私の戦なんです
存在感なんてどうにでもなります
髪をチリチリにして付けヒゲにするとか
そんな清音見たくない!!

愛よりも家


清音の…決意を…無駄にするわけにはいきません
本多殿の姫を正室に迎えます!!
だが忘れるな清音
私が愛するのはおまえだけだ!!
まー
信幸様…
だめですあからさまですと徳川家が怒ります
あ
わ わかった平等で…
強いなあ清音ちゃん…

勇猛姫様


徳川家 本多忠勝屋敷
ガガガガ
バキッ
おお稲!! いつにも増して励んでおるなあ
当然です
私は近々真田家に…
殴り込みに行くのですから!!
嫁ぎに行くのだぞ?

何も渡れない

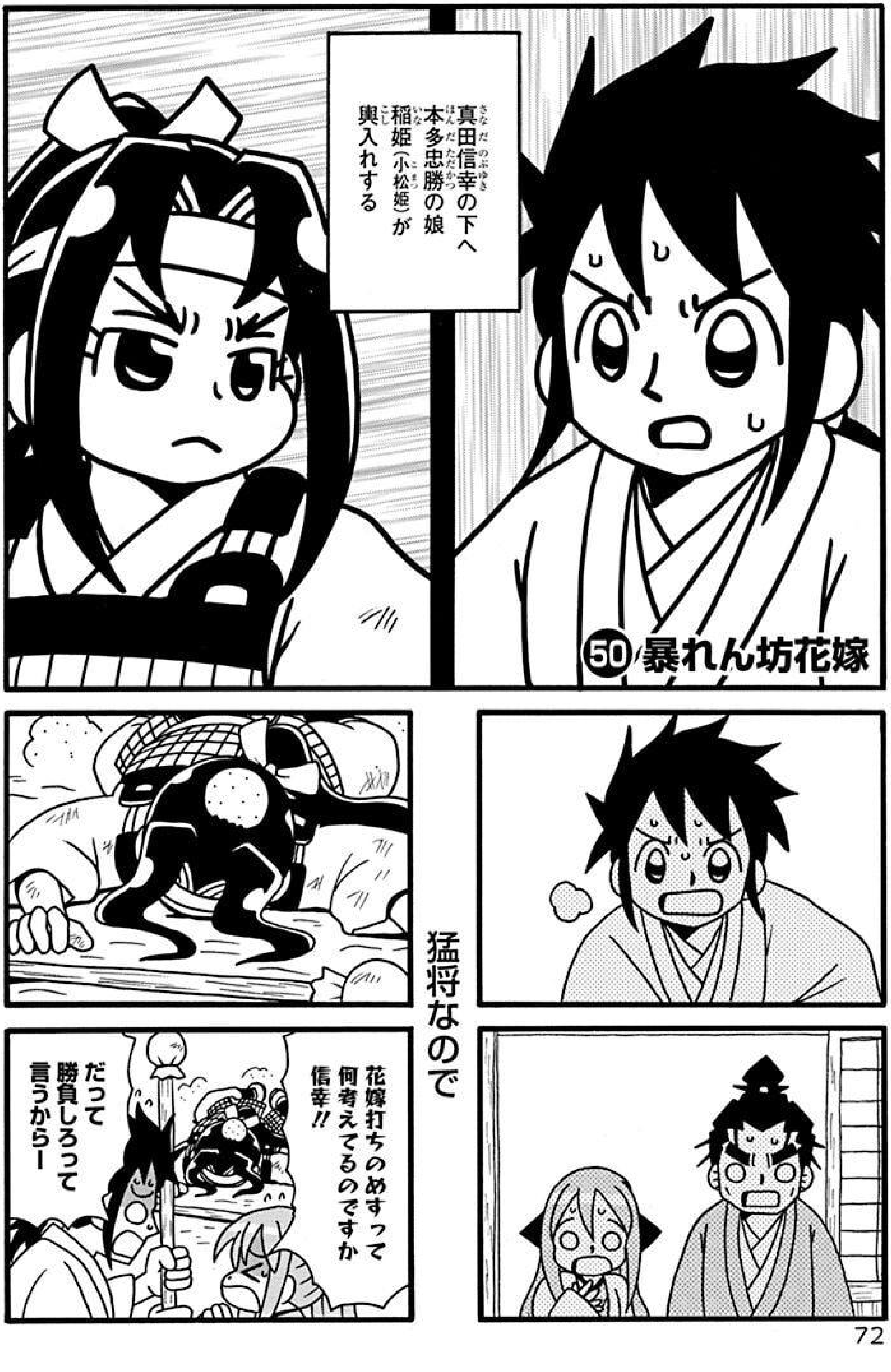

稲姫(小松姫)
ぶん!!
強気で豪胆 「女ながらに能き大将」と評されるほどだったという
そうでした 私は家康様の養女として真田家に嫁ぐ…
うむ!!
おまえは徳川と真田の架け橋となるのだ!!
はい 当主をボコって真田家を完全に屈服させます!!
架け橋をぶっ壊すな!!

大前提!!


まったく…
その強気な性格
誰に似たのやら…
お言葉ですが
父上…架け橋に
なると言っても
徳川と本多が真田に
ナメられるわけには
いかないでしょう？
それは
もちろんだ!!
似てる
なあ…

戦いで語る


信幸様!!
稲姫がご到着
なされました!!
上田合戦で徳川軍を
追い払った猛将…
我が夫となる
真田信幸殿!!
ばん
その実力を
見せてもらいます
勝負です!!
なんかすごいの
来おったでぇー!!


真田信幸の下へ
本多忠勝の娘
稲姫(小松姫)が
輿入れする
50 暴れん坊花嫁
猛将なので
花嫁打ちのめすって
何考えてるのですか
信幸!!
だって
勝負しろって
言うからー

対話は？


よくぞ来られた本多の姫…
だがお主には心許さんからな!!
殿…
ふん!!
すみません殿があんな具合で…
あ 私山手です
いえ 覚悟はしてましたから
それでもいつかは…
闘って分かり合える日が来ると信じています
闘いでしか分かり合えないの?

妻に見えない


いえ…私の申し出に本気で応えてくださり感謝しております…
ヨロ…
そしてやはり信幸殿の武勇は噂通りでした
この稲!!
信幸殿に身命を賭してお嫁ぎいたします!!
家臣か!!

「ギャップ萌え」



その後 三日間に渡り 婚儀が行われ
おめでとうございます!!
ふう…やっと落ち着いた
それにしても…
普通の格好!!
甲冑姿との違いが…イイ!!

信幸的に



私としては甲冑と鉢巻姿の方が楽なのですが
つねづね父はこっちの方がいいと…
こくこく
あと父はこうも申しておりました
「おまえは徳川と真田の架け橋となれ」と
ですが…難しそうです
私はこのように武芸しか能の無い女…
色気も可愛げもありませんし…
あるから!! めっちゃあるから!!

それなら作れる

二人の正室



村松の役目



そういう個性



できてしまう



教育しといてよ




一方 信繁の仕える
豊臣秀吉
皆の者!!
九州平定
大義であった!!
ははーっ
すごい…
ふふ 信繁のやつ
名将たちを見られて
興奮しておるな?
血が騒ぐ
豊臣配下の
武将たちが
勢ぞろいだ!!
ああ…この人たちと
戦って…
全員ぶっ倒したくて
興奮

ここからが大変



ごっちゃになる



天下人と若武者と



何度も見てきた



なぜできない



あったらしい



だいたいで言ってる



些細では無い



ひがむ天下人



さすがよのう

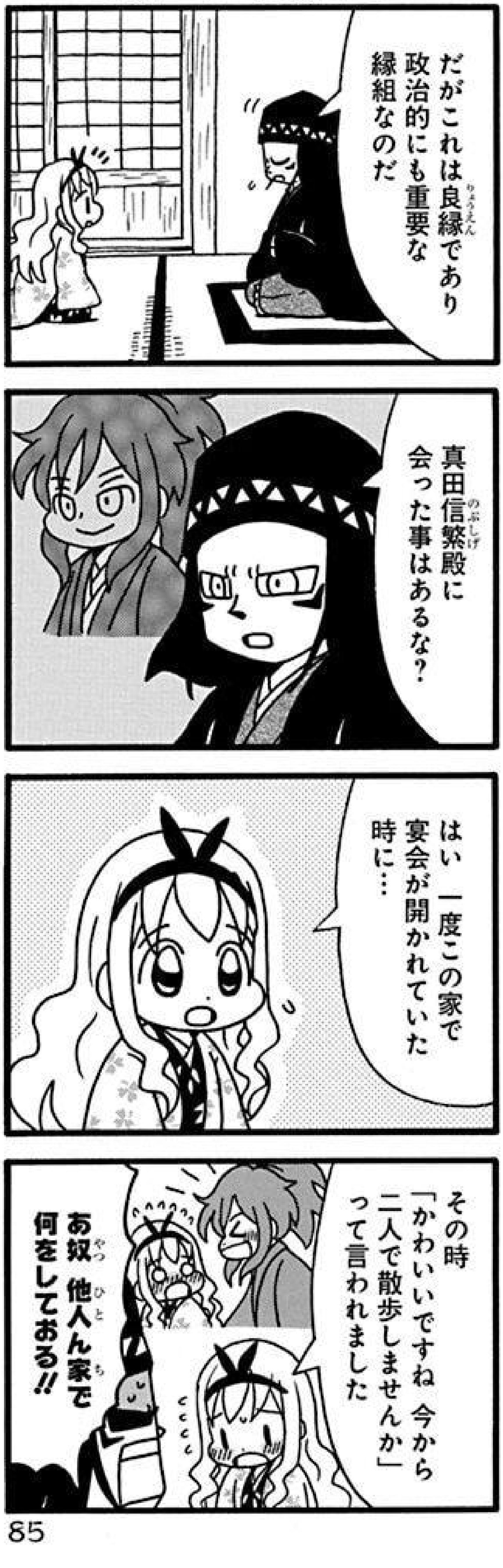



52 真田家結婚ラッシュ
というわけで秀吉様の提案だ
真田信繁殿に嫁いでくれ
秀吉重臣 大谷吉継
よいな 竹よ
はい
大谷吉継の年齢からして
命令とはいえ
大谷吉継の娘 竹林院は本名も年齢も不明だが
一説によると婚姻時はかなり幼かったといわれる
ちまっ
大丈夫かな…

父も無念


だいじょうぶです 私も武家の娘…
お家のために とつぐ覚悟は… できて…ます…
いや全然 できてないだろ!!
だって…ようやく最近 一人で眠れるように なったのに… もう嫁に行けって…
そうか…
父上との思い出も もっとたくさん 作りたかったのに…
そうだよなあ…!!

家主に内緒で


だがこれは良縁であり 政治的にも重要な 縁組なのだ
真田信繁殿に 会った事はあるな?
はい 一度この家で 宴会が開かれていた 時に…
その時 「かわいいですね 今から 二人で散歩しませんか」 って言われました
あ奴 他人ん家で 何をしておる!!

軽々だった


コホン
その信繁殿は最近味方になった真田家の次男
秀吉様のお気に入りでもある
信繁殿自身も若いが才能あふれる人物と私は見ている
あ それは私も…
?
酔いざましに屋根に登ってるのを見てすごいなあと思いました
だから他人ん家で何をしておる!!

加減失敗


ともかくこの真田家と大谷家の縁組はひいては豊臣家とのつながりを深め…
あ
ようは…みんな仲良しになる!!
私に合わせてくれた
そうなると東の国へのあれこれが…
らくらく!! しあわせ!! わーいわーいだ!!
合わせすぎて突き抜けちゃった

一見（いっけん）にしかず



親の前で進むな



結束すごそう


私の夢はズバリ日本一の武将!!
誰よりも勇敢に戦い誰よりも智略で敵を欺きたい!!
わ私もがんばります!!
その…よろしくおねがいします!!
こちらこそ!!二人で力を合わせて…
軍団を編成できるくらい子供作ろう!!
どんだけ産ます気だ!!

少女の勘


ではまたあらためてー!
押しが強いけど…とても気持ちのよい人ですね
そうか嫌でないなら何よりだ
でもなんとなく感じました
言葉通り私を大切にしてくれるような気はします
でもあの人が本当に見ているのは私ではなく他にあるのだと

よくぞ育った



つながり四方八方




関東の北条家を臣従させたい豊臣秀吉――
その取次役を務めていたのが徳川家康（秀吉傘下）である
53 残された北条家
以前は秀吉殿と争っていたが…
臣従する事でその脅威から解放された…
――なのに!!
あのさあ家康殿 北条はいつ臣従すんの?
取次役ならちゃんと説得してくんない?
心労は無くならない… 形を変えるだけだ…
キリキリキリ
そういう人生

秀吉に疑われる



人は変わるもの



善政の極み



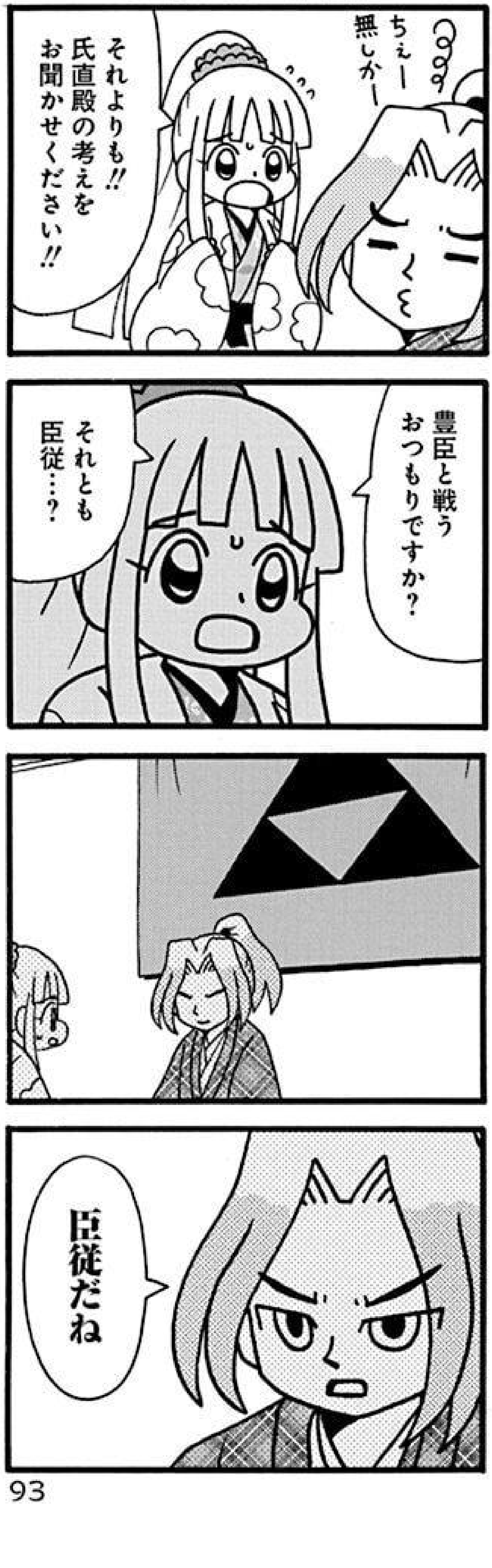
よくやってる



後で調べます



当主の本音



そこまでじゃない



戦うんだ…



真の当主へ



火種がここに





54 会議大好き北条家
北条家は関白・豊臣秀吉に臣従する
それでよいな?
北条家当主 氏直
よくない!! ワシは徹底抗戦だ!!
前当主 氏政
戦わねえうちに頭下げたくねえなあ
私は臣従すべきかと
氏照
氏規
真田に負けっぱなしはイヤだ!!
どちらかといえば… 臣従で
戦うべし!!
氏邦
板部岡江雪斎
松田憲秀
減らしたい
まとまらない…
結論の出ない評定(会議)
後にこれが「小田原評定」として諺にまでなってしまう

聞いてた



みんな越えてる



それ臣従してない



夢も広がる



折衷案


臣従派の氏規です
これ以上秀吉を待たせると心証を悪くするだけ…
そこで提案です
真田は秀吉の家臣ですので
臣従する代わりに
真田の沼田領を北条に渡す事を条件としてみては？

戦る気満々


そこが落とし所かもな…
沼田が無血で手に入るのは大きい…
ほっ…
父上も氏照も納得してくれた…
その後こじれて戦になってもいいし‼
ふふふふ
そんなわけないかー…

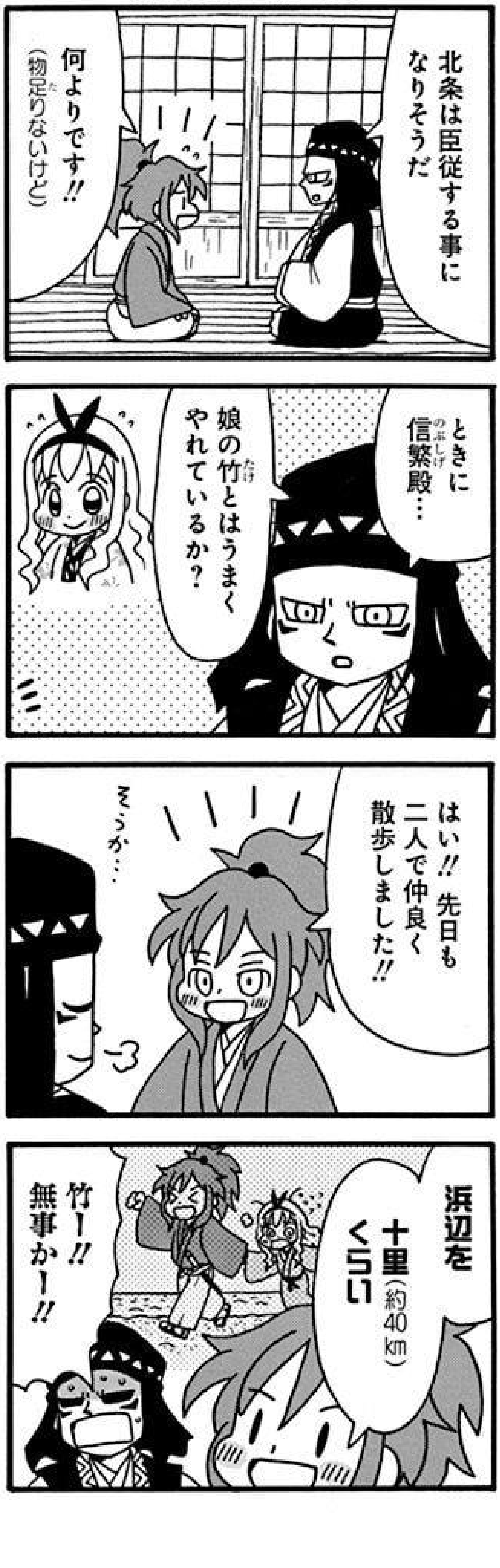
四代目と五代目



小出しに小出しに



たまに走る



北条は臣従する事になりそうだ
何よりです!!
(物足りないけど)
ときに信繁殿…
娘の竹とはうまくやれているか?
はい!! 先日も二人で仲良く散歩しました!!
そうか…
浜辺を十里(約40㎞)くらい
竹ー!! 無事かー!!

我慢の秀吉



天正十六年八月 秀吉は北条氏規と対面する
ほう…
今なんと?
真田家が占領している「沼田領」
これを我が北条家にお戻しいただけないかと
さんざん待たせた挙句
条件を持ち出してくるのか…


北条が秀吉に臣従する条件として…
我が土地・沼田を要求しただと？
55 何度目だ沼田問題
はい!! 信繁様が急ぎ伝えよと!!
真田め!! いつまで沼田に居座るつもりだ あそこは北条に返す約束になってたはずだ!!
いろいろあって
北条め…いつまで沼田を狙うつもりだ あそこは真田の土地だぞ!!
おそらく向こうは向こうで…
って言ってるかと
そうだな それが領土争いだ!!

武士の嘘は武略



威光が届いてない



正直めんどい



名将の攻防



頑張って誰か



みそ汁が来る



覇者より天下人


お互い大変ですね
板部岡殿
むぅ
一緒にするな
北条は真田と違い
領土は広く将も兵も多い
関東の覇者だ
だからこそ…
認めない…
いや想像すら
できないのだ
自分たちが
到底敵わない相手が
いる事をな…

適任？


沼田城
なに…？
ゴゴゴ
このワシの…
命より大切な
沼田城を…
北条に渡せと
言うのか？
ゴゴ
え…
頼綱殿の説得に
信幸を向かわせたの
ですか？
あいつ最近
両手に花で
幸せそうだから
二・三発
殴られても
いいだろう
ひどい…

暴発しそう



おいしくいただきました




沼田地方のうち
沼田城側は北条!!
名胡桃城側は真田とする!!
沼田城
名胡桃城
これは関白・秀吉の裁定であり絶対である!!
56 関東平定あと一歩
月イチで浸食
沼田城は取られてしまったか…
だがまだ手はある!!
だ だめですよ関白様の裁定に背くのは!!
名胡桃城をこ〜〜〜う増築しまくるというのは?
せこすぎます!!

それがあった



愛よりも家



見てわかる



譲歩してそれ



後継者


大坂城
イラ
イラ
まだか… 北条の上洛は…
殿下!! 至急 お耳に入れたき事が!!
北条が来るか？
いえ そうではなく…
なーんだ じゃあ 後にせい
茶々様が殿下の 御子をお産みに なられました

そっちも大事


ほにゃああああ
秀吉の側室
茶々
息子
棄
ワシに子が… しかも男の子!!
でかしたぞ 茶々ー!!
もう北条なんて どうでもいいー!!
それは ダメですよー!!

氏政決意



ちょっとはある



ひと月の差



火種は真田の城





大事件の発端となる名胡桃城――
城主である真田家臣鈴木主水は
部下の中山九兵衛と仲が悪かった
57 東国の火薬庫大爆発
そこに北条家臣猪俣邦憲が目をつける
どうだ中山…
名胡桃城を乗っ取ってオレたちに付かねえか？
ゴクリ…
ひとつ…
確認しますが…
イノシシ同好会とかですか…？
北条家だ北条家!!
（それはヤダ…）

緻密でもない


おまえが名胡桃城を乗っ取ったと同時に沼田城のオレの軍勢が乗り込む!!
戦を仕掛けたわけじゃねえから秀吉の私戦禁止令ってのにも違反しねえのさ!!
な なるほど!!
猪武者かと思ったがこんな計略も使うのだな…
おっと久々に頭使ったんで知恵熱が…
こんなんで?

決行


天正十七年十一月三日
殿 上田城から至急来るようにとの御命令です
うむ
何であろう…
名胡桃城から狼煙が上がった…
行くぞ!!

もうやんない


ザザザザ
ドドッ
ブヒヒヒヒ
易々と占領だぜ!!
計略使って
城を奪うのは――
暴れてないから
ものたりない
だめなの？

無念


あ…
あ…
ブヒヒヒヒ
オー
オー
鈴木主水は計略に気付き
慌てて引き返したが
すでに遅く
城を奪われた…
昌幸様たちに
顔向けできぬ!!
責任を感じ
正覚寺という寺で
自害して果てる

日本中を巻き込む



認識の差



さすが我が子!!



我慢は続く



最後の我慢



申し訳なく暴れる



すべてが狂う


北条家
父上…状況が変わりました
上洛は延期しましょう!!
今上洛すれば父上は怒った秀吉に捕らえられかねません
私が秀吉へ弁明の書状を送ります!!
…万が一に備え…父上は城の防備を固める指示を…
わかった…
氏直は書状で「氏政の身の安全の保証をしてほしい」
「名胡桃城は奪ったものではない」
「上洛は来年にしてほしい」などの主張をした

限界


ぐしゃ
ぞく
もう…いい
わかった…
豊臣の総力をもって
北条を滅ぼす!!

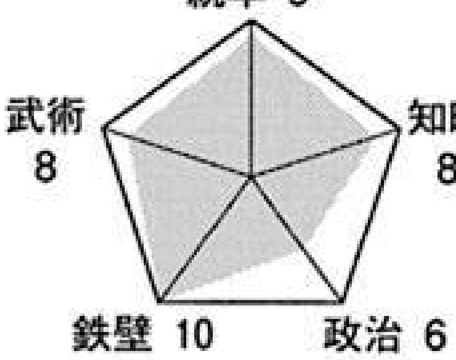


物語の見どころのひとつである
「外交」の重要性と難しさが
色濃く出た③巻だった気がします。

重野なおき

戦国武将名鑑③

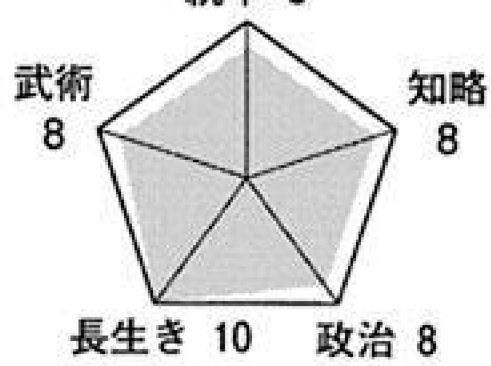
矢沢頼綱（やざわよりつな）



昌幸の叔父
隠れた反則級武将。



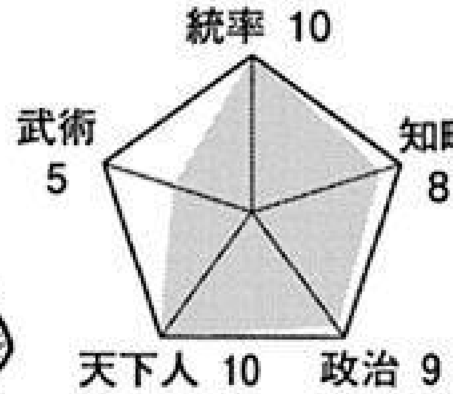
真田信幸（さなだのぶゆき）



昌幸の長男
誠実な性格で
戦国を長く生き抜く。



豊臣秀吉（とよとみひでよし）



出世を続け
ついに天下人まで
成り上がる。

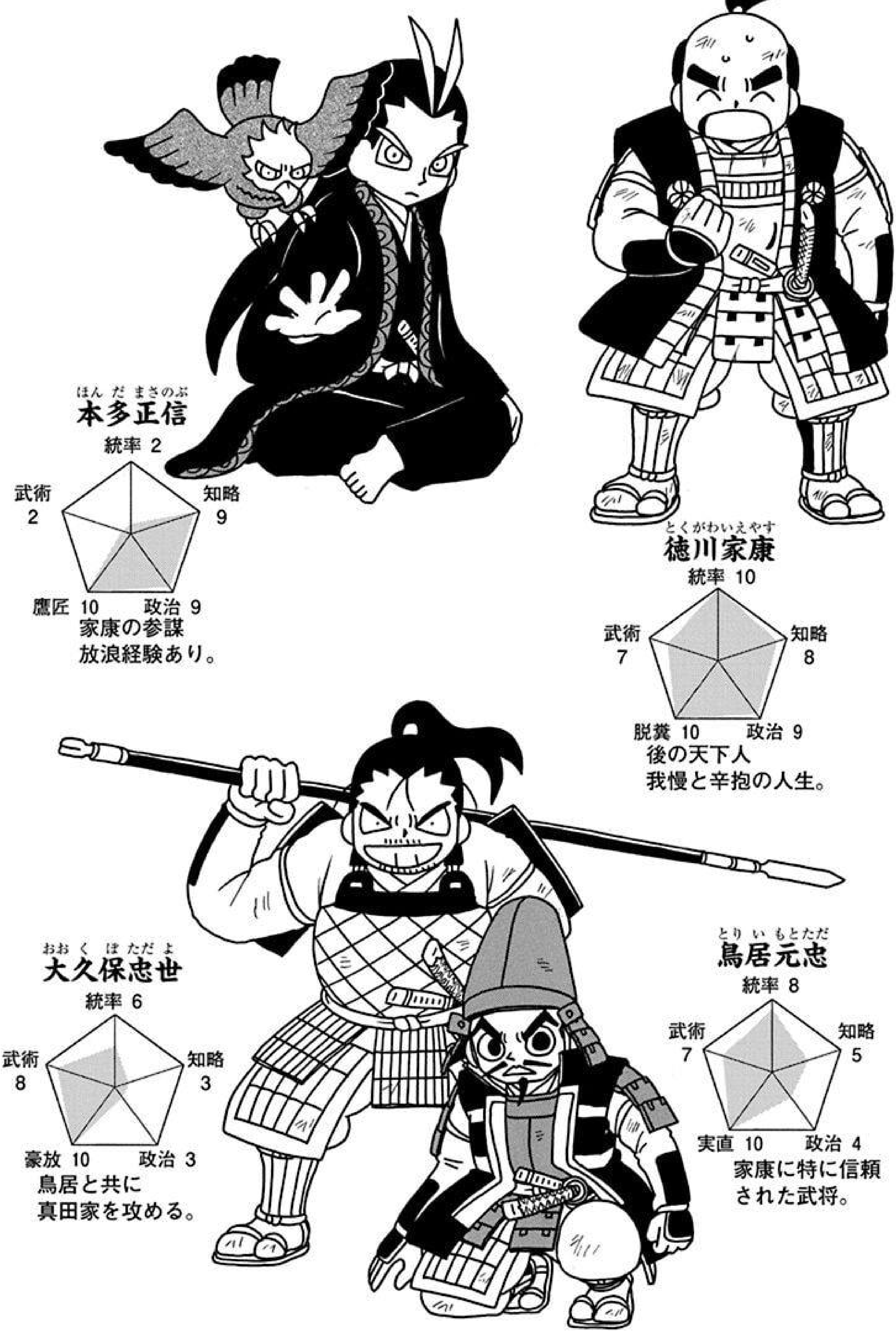




猪俣邦憲（いのまたくにのり）



北条家臣
名胡桃城事件の
実行犯。


ほんだまさのぶ
本多正信
統率 2
知略 9
政治 9
鷹匠 10
武術 2
家康の参謀
放浪経験あり。
とくがわいえやす
徳川家康
統率 10
知略 8
政治 9
脱糞 10
武術 7
後の天下人
我慢と辛抱の人生。
おおくぼただよ
大久保忠世
統率 6
知略 3
政治 3
豪放 10
武術 8
鳥居と共に
真田家を攻める。
とりいもとただ
鳥居元忠
統率 8
知略 5
政治 4
実直 10
武術 7
家康に特に信頼
された武将。


次巻予告!!
小田原征伐、
豊臣の総力をもって
北条家を滅ぼす――。
開始。

信繁の初陣にして、
真田家全員で戦う

北条の態度に怒り心頭の秀吉は、
全国の大名に出陣命令を下し、
「小田原征伐」を開始する。
これが、昌幸・信幸・信繁の
三人が一緒に戦う最初の
そして最後の戦となるのであった…。

初めての戦。





真田魂 4

さなだだましい

Sanada Damashii

重野なおき

YOUNG ANIMAL COMICS
B6判/白泉社刊　定価660円（本体600円＋税10%）
詳しくはマンガParkおよびヤングアニマル誌上をチェック!!
※2021年7月現在の情報です

重野なおき先生の

戦国マンガで歴史が好きになる!!

好評発売中！よろしくね！



信長の忍び

1～18巻

以下続刊

織田信長のでっかい夢に
魅せられた忍びの女の子・千鳥。
目指すは天下布武のみ――！

白泉社刊／YAコミックス／B6版



政宗さまと景綱くん

全４巻

奥州の独眼竜・伊達政宗と
教育係・片倉景綱、戦国時代の
名主従を描く波乱のドラマ！

リイド社刊／SPコミックス／B6版



●初出一覧

「マンガPark」
2018年12月５日公開

2019年４月３日公開・2018年５月15日公開

2020年１月15日公開・２月19日公開・３月18日公開・４月15日公開・５月20日公開
６月24日公開・７月22日公開・８月26日公開・９月23日公開・10月21日公開・11月25日公開
12月30日公開

2021年１月27日公開・２月24日公開・３月31日公開・４月28日公開

を再編集の上、収録いたしました。

YOUNG ANIMAL COMICS

真田魂③

デジタル版

著者　重野なおき
(C) Naoki Shigeno 2021
発行者　高木靖文
発行所　株式会社 白泉社
発行日　2021年7月1日

真田一族年表

年	月	出来事
天正十三(一五八五)年	八月	第一次上田合戦開始
		矢沢頼綱が北条軍を退ける
	十月	昌幸が秀吉に従属表明
	十一月	徳川軍が撤退
	十一月	天正大地震
天正十四(一五八六)年	五月	矢沢頼綱が北条軍を退ける



天正十五（一五八七）年	三月	昌幸が上洛し秀吉に正式に臣従 信繁が人質として大坂に
時期不明		この頃 信幸が本多忠勝の娘・稲と結婚 信繁が大谷吉継の娘・竹林院と結婚
天正十七（一五八九）年	七月	秀吉が沼田領分割の裁定をする
	十一月	名胡桃城事件



白泉社